



経済・府政記者クラブ同時資料配付
 京都労働局発表
 平成31年4月26日(金)
 午前8時30分 解禁

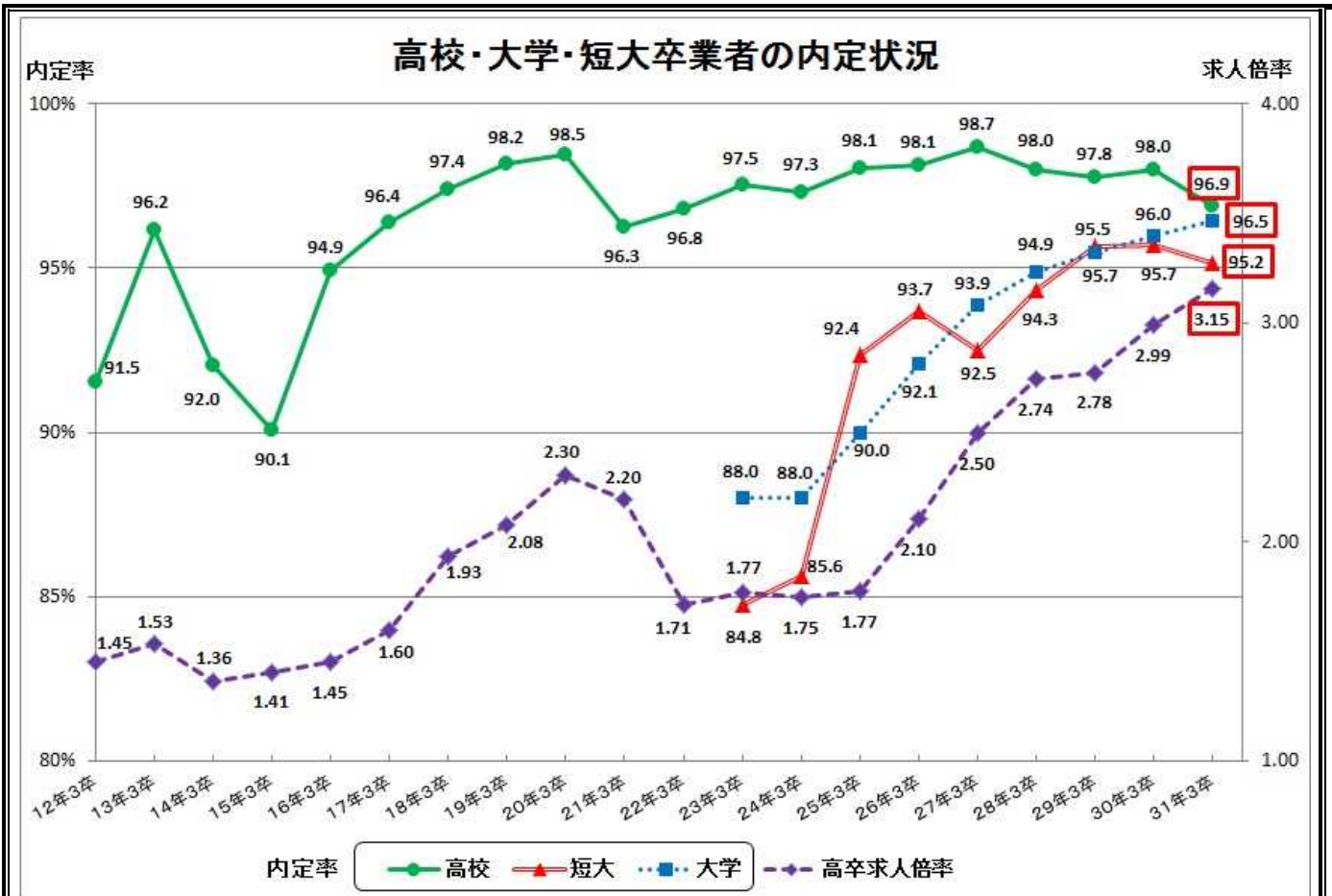
担当 職業安定部訓練室
 室長 中島 宏之
 室長補佐 荒賀 一美
 TEL 075-277-3224

大学内定率は過去最高を更新

— 平成31年3月新規学校卒業者の就職状況 —

京都労働局において、各学校からの報告により、平成31年3月新規学校卒業者の就職(内定)状況をとりとめました。

- 大学の就職内定率は96.5%(対前年同月比0.5ポイント増)、短大の就職内定率は95.2%(対前年同月比0.5ポイント減)で、大学については平成22年度の調査開始以来最高を更新した。
- 高校の就職内定率は96.9%(対前年同月比1.1ポイント減)となった。求人倍率は3.15倍(対前年同月比0.16ポイント増)と大幅に増加し、比較可能な調査開始以来最高となった。



注) 高校の内定状況は3月末現在、大学・短大は4月1日現在の報告により集計

高校は102校、大学は31校、短大は10校からの報告により集計

京都府内における大学卒業者の内定状況

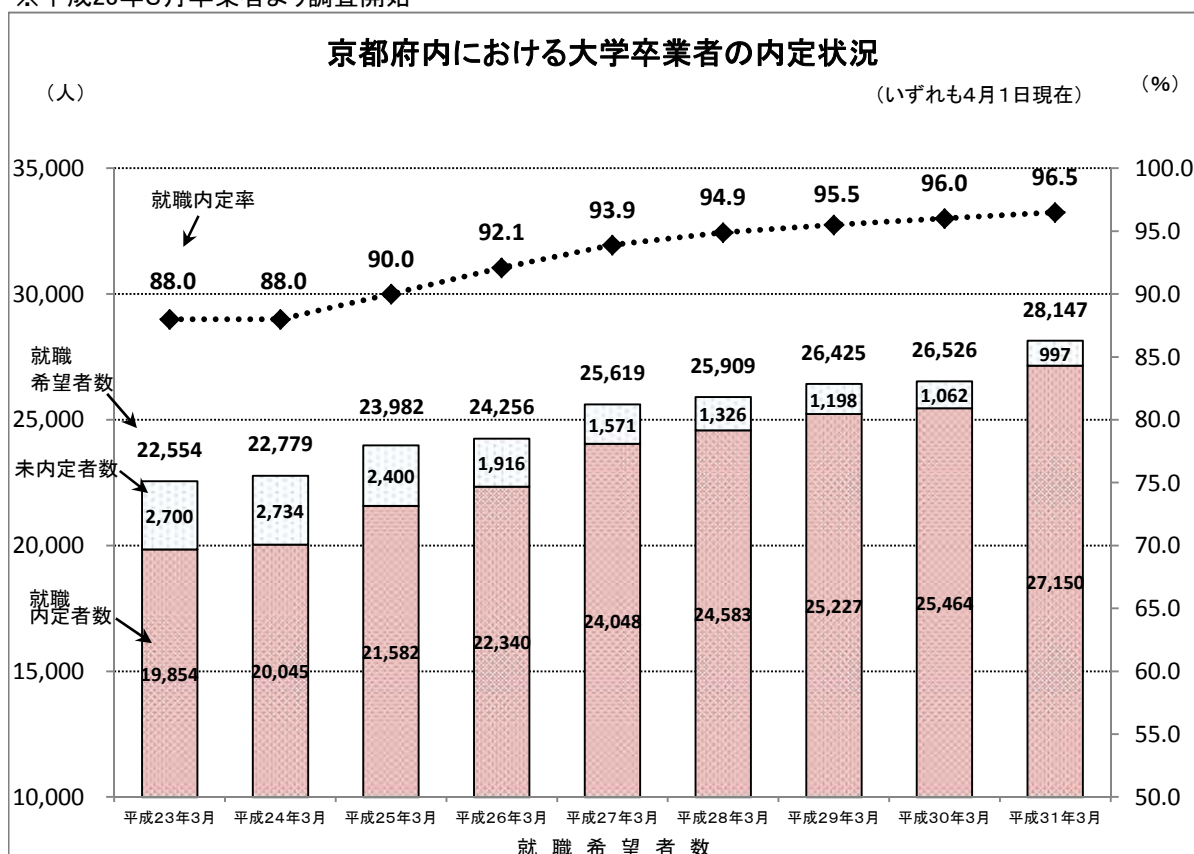
～ 就職内定率は調査開始以来、過去最高 ～

就職希望者数、就職内定者数、就職内定率の状況

大学(いずれも4月1日現在)

	就職希望者数 (人)	就職内定者数 (人)	未内定者数 (人)	就職内定率 (%)	対前年同月比 (ポイント)
平成31年3月 卒業生	28,147	27,150	997	96.5	+0.5
平成30年3月 卒業生	26,526	25,464	1,062	96.0	+0.5
平成29年3月 卒業生	26,425	25,227	1,198	95.5	+0.6
平成28年3月 卒業生	25,909	24,583	1,326	94.9	+1.0
平成27年3月 卒業生	25,619	24,048	1,571	93.9	+1.8
平成26年3月 卒業生	24,256	22,340	1,916	92.1	+2.1
平成25年3月 卒業生	23,982	21,582	2,400	90.0	+2.0
平成24年3月 卒業生	22,779	20,045	2,734	88.0	0.0
平成23年3月 卒業生	22,554	19,854	2,700	88.0	-

※平成23年3月卒業生より調査開始



京都府内における短大卒業者の内定状況

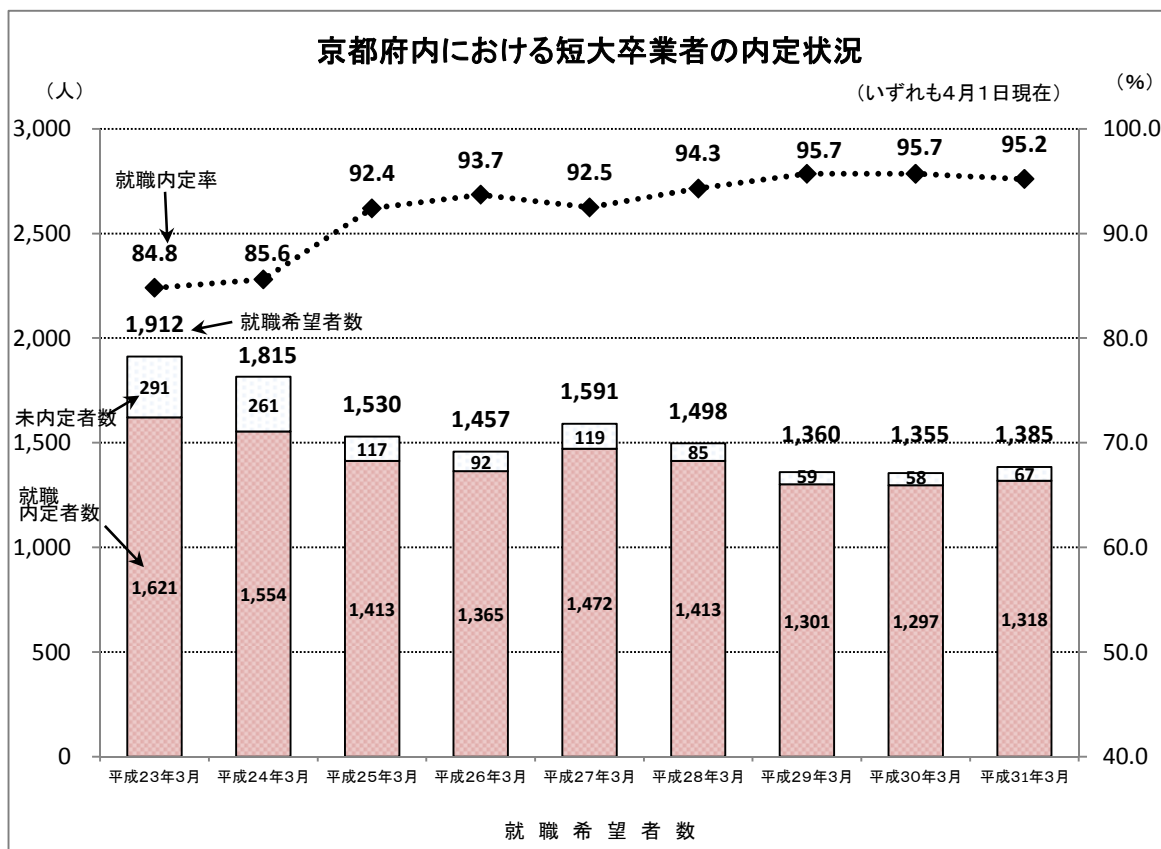
～ 就職内定率は前年同月比0.5ポイント減 ～

就職希望者数、就職内定者数、就職内定率の状況

短大(いずれも4月1日現在)

	就職希望者数 (人)	就職内定者数 (人)	未内定者数 (人)	就職内定率 (%)	対前年同月比 (ポイント)
平成31年3月 卒業生	1,385	1,318	67	95.2	-0.5
平成30年3月 卒業生	1,355	1,297	58	95.7	0
平成29年3月 卒業生	1,360	1,301	59	95.7	+1.4
平成28年3月 卒業生	1,498	1,413	85	94.3	+1.8
平成27年3月 卒業生	1,591	1,472	119	92.5	-1.2
平成26年3月 卒業生	1,457	1,365	92	93.7	+1.3
平成25年3月 卒業生	1,530	1,413	117	92.4	+6.8
平成24年3月 卒業生	1,815	1,554	261	85.6	+0.8
平成23年3月 卒業生	1,912	1,621	291	84.8	-

※平成23年3月卒業生より調査開始



京都府内における大学・短大卒業者の就職内定状況 (男女別・文理別)

～ 平成31年3月卒業者の内定率は96.4%となり、対前年度比0.4ポイント増～
男女別では、女子が男子を1.1ポイント上回る。
文系・理系別では、理系が文系を1.7ポイント上回る。

1. 京都府内における大学・短大卒業者の就職状況

(いずれも4月1日現在)

	就職希望者数	就職内定者数	未内定者数	就職内定率
平成31年3月 卒業生	29,532人	28,468人	1,064人	96.4%
平成30年3月 卒業生	27,881人	26,761人	1,120人	96.0%
対前年同月比	1,651人	1,707人	▲56人	0.4ポイント増

※ 41校から回答 (H30年3月卒業者については、38校から回答)

2. 男女別

	就職希望者数	就職内定者数	未内定者数	就職内定率(昨年度)
男子	13,449人	12,881人	568人	95.8% (95.4%)
女子	16,083人	15,587人	496人	96.9% (96.5%)
合計	29,532人	28,468人	1,064人	96.4% (96.0%)

※ 41校から回答 (H30年3月卒業者については、38校から回答)

3. 文系・理系別

	就職希望者数	就職内定者数	未内定者数	就職内定率(昨年度)
文系	24,957人	23,993人	964人	96.1% (95.8%)
理系	4,575人	4,475人	100人	97.8% (97.3%)
合計	29,532人	28,468人	1,064人	96.4% (96.0%)

※ 41校から回答 (H30年3月卒業者については、38校から回答)

※ 男女別、文理別については、平成26年3月卒業者から調査開始

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職の状況

～内定率は96.9%で対前年同月比1.1ポイント減
 求人倍率は3.15倍で対前年同月比0.16ポイント増となり、比較可能な調査開始以来最高～

各 年 3 月 末 日 時 点

		①	②	③	④ (①/②)	⑤ (③/②×100)
		求人数	学校又は安定所の紹介を希望する求職者	学校又は安定所の紹介による就職内定者数	求人倍率	就職内定率
		(人)	(人)	(人)	(倍)	
計	平成31年3月卒	5,833	1,849	1,792	3.15	96.9%
	平成30年3月卒	5,436	1,817	1,781	2.99	98.0%
	平成29年3月卒	5,112	1,842	1,801	2.78	97.8%
	平成28年3月卒	4,777	1,742	1,707	2.74	98.0%
	平成27年3月卒	4,385	1,755	1,732	2.50	98.7%
男	平成31年3月卒		1,097	1,070		97.5%
	平成30年3月卒		1,077	1,063		98.7%
	平成29年3月卒		1,117	1,093		97.9%
	平成28年3月卒		1,047	1,032		98.6%
	平成27年3月卒		1,069	1,055		98.7%
女	平成31年3月卒		752	722		96.0%
	平成30年3月卒		740	718		97.0%
	平成29年3月卒		725	708		97.7%
	平成28年3月卒		695	675		97.1%
	平成27年3月卒		686	677		98.7%

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職の状況（南部地域・北部地域別）

～ 北部地域の就職内定率が南部地域を3.1ポイント上回る ～

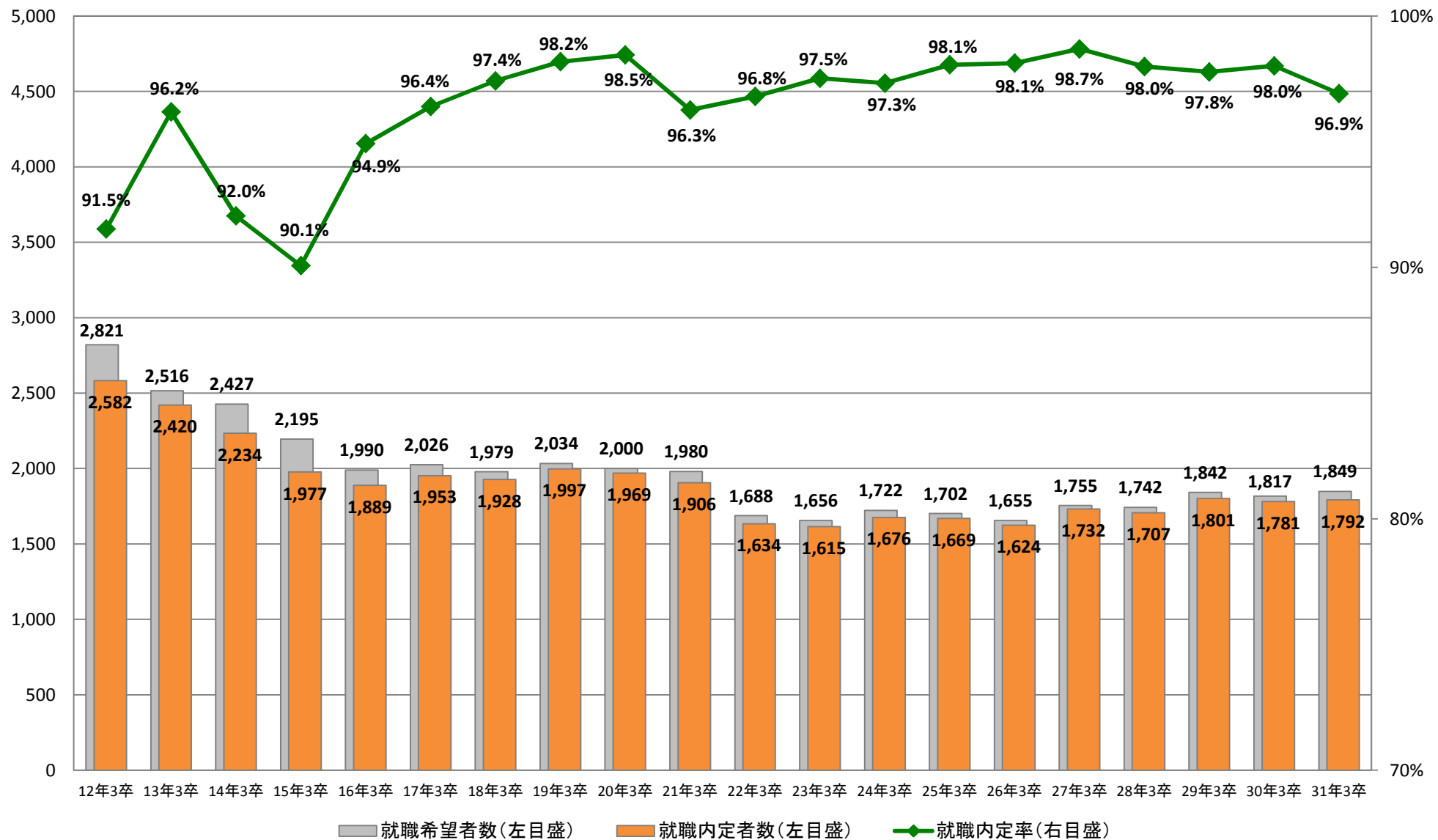
各年3月末日時点

	求人数	求人倍率	求職者数	就職内定者数	未内定者数	就職内定率
平成30年度	5,833	3.15	1,849	1,792	57	96.9
	(5,436)	(2.99)	(1,817)	(1,781)	(36)	(98.0)
南部地域	4,956	4.13	1,199	1,149	50	95.8
	(4,613)	(3.79)	(1,216)	(1,186)	(30)	(97.5)
北部地域	877	1.35	650	643	7	98.9
	(823)	(1.37)	(601)	(595)	(6)	(99.0)

※下段（ ）内は平成29年度の数値

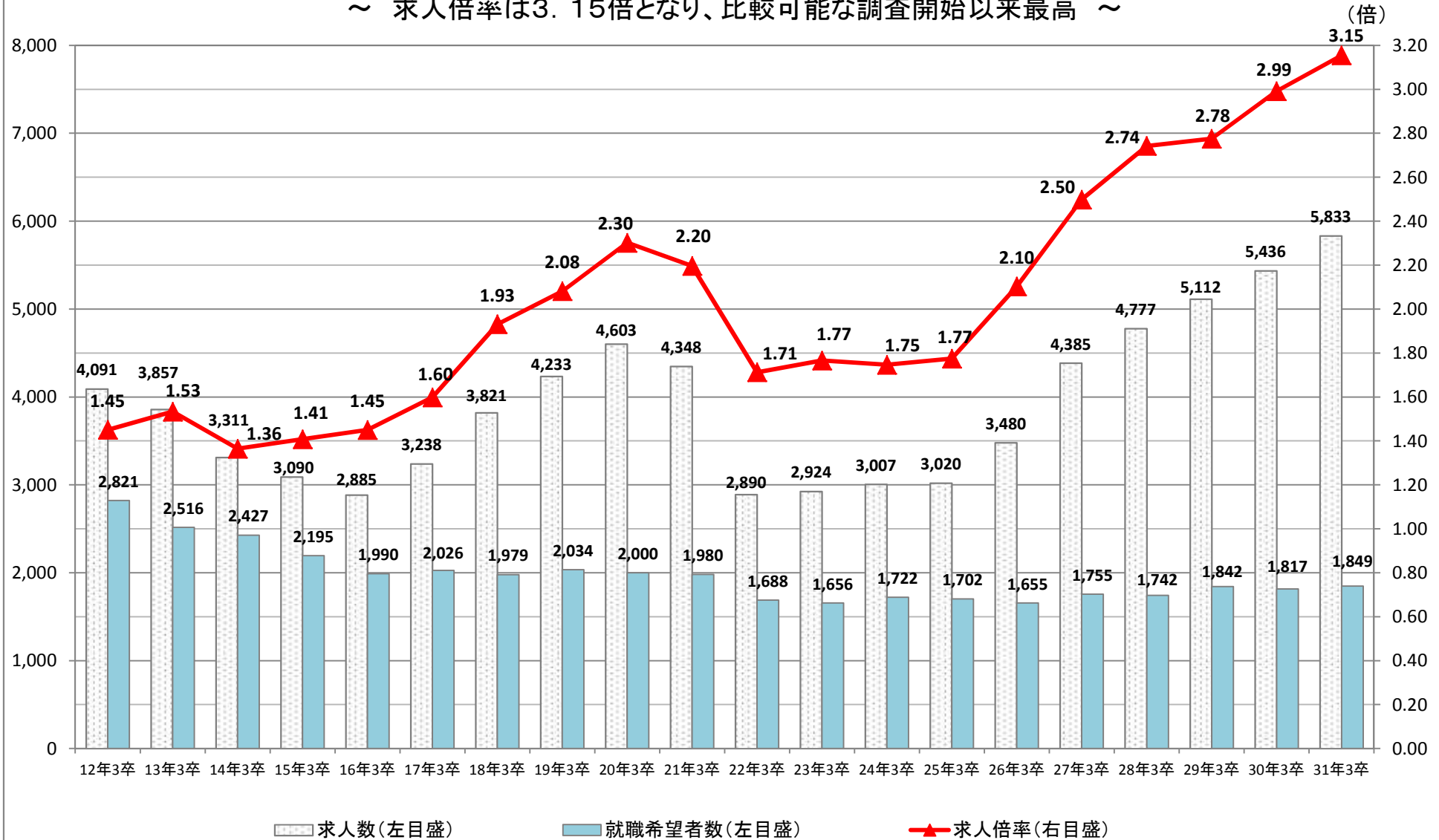
新規高等学校卒業者の求職・就職状況の推移(3月末現在)

～ 内定率は96.9%となり、対前年同月比1.1ポイント減 ～



新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況の推移(3月末現在)

～ 求人倍率は3.15倍となり、比較可能な調査開始以来最高 ～



平成31年3月卒対象 産業別・職業別・規模別求人の推移

京都労働局

(平成31年3月分)

産業別	H27.3卒	H28.3卒	H29.3卒	H30.3卒	H31.3卒	増減数	増減率(+%)
A, B 農・林・漁業	18	15	18	27	32	5	18.5%
D 建設業	402	463	475	533	590	57	10.7%
E 製造業	1,090	1,305	1,361	1,582	1,855	273	17.3%
G 情報通信業	219	149	152	43	61	18	41.9%
H 運輸業, 郵便業	236	243	338	388	426	38	9.8%
I 卸売業, 小売業	453	569	605	713	674	-39	-5.5%
K 不動産業, 物品賃貸業	31	74	99	93	126	33	35.5%
L 学術研究, 専門・技術サービス業	41	43	50	63	63	0	0.0%
M 宿泊業, 飲食サービス業	731	758	787	776	779	3	0.4%
N 生活関連サービス業, 娯楽業	329	331	352	273	276	3	1.1%
P 医療, 福祉	657	656	705	720	729	9	1.3%
Q 複合サービス事業	11	12	15	11	10	-1	-9.1%
R サービス業(他に分類されないもの)	126	129	149	196	198	2	1.0%
上記以外の業種	41	30	6	18	14	-4	-22.2%
合計	4,385	4,777	5,112	5,436	5,833	397	7.3%

職業別

A, B 専門的、技術的、管理的職業	346	394	397	447	515	68	15.2%
C 事務的職業	224	255	274	322	350	28	8.7%
D 販売職業	486	497	501	493	418	-75	-15.2%
E サービスの職業	1,557	1,657	1,773	1,693	1,736	43	2.5%
美容・美容師等	189	211	232	182	208	26	14.3%
調理師見習等	554	571	585	560	525	-35	-6.3%
飲食店店員等	350	367	406	356	393	37	10.4%
その他	464	508	550	595	610	15	2.5%
H, I, J, K 技能工、採掘、製造、建築の職業	1,708	1,898	2,059	2,373	2,722	349	14.7%
① 製造・製作の職業	1,153	1,367	1,407	1,570	1,824	254	16.2%
② 定置機関・建設機械運転	89	98	101	124	129	5	4.0%
③ 採掘・建設・労務の職業	407	383	475	592	661	69	11.7%
その他	59	50	76	87	108	21	24.1%
F, G その他の職業	64	76	108	108	92	-16	-14.8%
希望職種未定							
合計	4,385	4,777	5,112	5,436	5,833	397	7.3%

規模別

29人以下	853	1,718	1,813	2,034	2,031	-3	-0.1%
30~99人	982	1,396	1,501	1,688	1,861	173	10.2%
100~299人	1,031	948	1,039	1,104	1,226	122	11.1%
300~499人	396	269	247	193	258	65	33.7%
500~999人	300	104	165	162	169	7	4.3%
1,000人以上	823	342	347	255	288	33	12.9%
合計	4,385	4,777	5,112	5,436	5,833	397	7.3%

※「規模別」については、平成26年度までは企業全体の従業員数で計上していたが、平成27年度より分類方法変更のため就業場所の従業員数で計上。

2020年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請 ポイント

<背景等>

- 学生が学修時間等を確保しながら安心して就職活動に取り組むことができるようにすることが重要。
- これまで、経団連の「指針」、就問懇の「申合せ」等、関係省庁の経済団体等への要請、というプロセスにより就職・採用活動の日程等に関するルールを毎年度決定。
- 昨年10月に経団連が今後「指針」を策定しない方針を示したこと等を受け、同月29日の関係省庁連絡会議において、「2020年度卒業・修了予定者の就職・採用活動日程に関する考え方」をとりまとめ、前年度までと同じ日程（広報活動3月・採用選考活動6月）を遵守するよう要請すること等を決定。
- その後、2020年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請を下記のとおりとりまとめ、関係省庁連名により広く経済団体等へ要請。

※今回の要請から、要請事項の周知状況等について、経済団体等へフォローアップを行う。

<3月26日 要請内容のポイント>

1. 就職・採用活動日程

広報活動開始：3月1日以降

採用選考活動開始：6月1日以降

正式な内定日：10月1日以降

2. 採用選考活動について学事日程等に十分配慮すること。

特にオリパラ開催を受け、宿泊施設の確保が困難になること等の事情に十分配慮すること。

3. 日本人海外留学者などに対し、必要に応じて多様な採用選考機会を提供すること。

4. 公平・公正で透明な採用選考活動を行うこと。

5. インターンシップは募集対象を学年で限定せず、広報・採用選考活動とは一切関係ないことを明確にして行うこと。インターンシップと称した広報・採用選考活動そのものを行わないこと。

6. 選考にあたり、成績証明等を一層活用し、学修成果や学業への取組状況を適切に評価すること。

7. クールビズ等への配慮を行い、その旨を積極的に周知すること。

8. 卒業・修了後少なくとも3年以内の既卒者は、新規卒業・修了予定者の採用枠への応募を可能とすること。

卒業時期	広報活動 (卒業前年度)	選考活動 (卒業年度)
2014年度 (2015年3月)	12月	4月
2015年度 (2016年3月)	3月	8月
2016年度 (2017年3月) ~		6月
2020年度 (2021年3月) 現2年生	3月	6月
2021年度 (2022年3月) 現1年生~	2019年度以降に検討	